

令和3年度 社会福祉法人仁多副会事業報告

1. 経営理念

「献身・貢献」 「規律・秩序」 「努力・向上」 「縁・感謝」

2. 基本方針

○多様なニーズ、多様化する未来に対応できる人材の育成

- ・課題に気付き、解決に向けて自ら行動を起こす人
- ・課題解決能力の向上に努力する人
- ・想定外の事象に柔軟に対処できる人
- ・多様な価値観と共存できる人

○「働きたい」と思われる職場づくり

○感染症対策を行いながらの事業の実施

○地域貢献

- ・日常的な相談への対応
- ・非常事態下での地域への協力
- ・地域の伝統継承など地域への協力

3. 令和3年度重点課題

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">①適正な時間外勤務(業務改善、生産性の向上)②ハラスメントを防止し良好的な人間関係の形成③非常事態下での施設開放など地域への協力(性別、障害等に配慮した受け入れ)④防災意識を高め、被災に備えた避難訓練などの実施⑤老人保健施設の今後の課題⑥保育所の今後についての検討⑦人材不足の解消⑧感染症拡大防止策の徹底 |
|---|

《仁多福祉会保育所経営理念》

- ・仁多福祉会の保育所は、0歳から就学前の乳幼児の最善の利益を求めめるための保育（養護と教育）を行う。
- ・職員は保護者や地域社会と力を合わせ、一人一人の育ちを見つめ、支える人として豊かな人間性と専門性の向上に努め、高い倫理観を持つ。

《阿井保育所保育理念》

- ・一人ひとりの個性、人格を尊重し、自立を促し、生きる喜びと生きる力の土台を育むことを基本とし、その健やかな育ちを支える。
- ・いろいろな人とのかかわりの中で、ふれあい、認め合い助け合い、喜び合う姿を支え、社会性を育む。
- ・子どもの自主性を尊重しつつ、集団生活の中での社会性や協調性を身に付けられるようにしていく。
- ・阿井の子育ての拠点として、安心して子育てができる環境を整え、子ども、保護者、保育者が共に育ちあう保育所を目指す。

《保育目標》 『たくましく心豊かな子』

- ・元気にあそぶ子・仲良くできる優しい子・意欲を持つ子
- ・自分で考えて行動できる子 ・よくかんで何でも食べる子

《基本方針》

- ・阿井の自然の中での様々な体験活動を通して、豊かな感性を育て、健康な身体作りをしていく。
- ・地域の人や異年齢の触れ合いを通して、人とかかわる力を育てていく。
- ・保護者と共に子どもの自立性を育てながら基本的な生活習慣を身につけるようにしていく。
- ・地元野菜や旬の食材を取り入れ、安全で身体に優しい、心に残る食事作りに努める。
- ・積極的に小学校との連携をとり、安心して就学できるようにしていく。

《保育の中で大切にしている事》

○自然体験保育

- ・身近にある自然を大切に、体験活動の中で四季の変化に気づく豊かな感性を育てる。
- ・園外保育や散歩に出かけ、自然の中で思い切り体を動かして遊んだり、しっかり歩く経験を通して体づくりをしていく。
- ・米や野菜作りを行い、生物の成長の喜びや、働く事の大切さ、収穫の喜びを体験する。

○地域との交流、異年齢交流保育

- ・地域の中に積極的に出かけたり、地域の人を招いたりして触れ合い、人とかかわる力を育てていく。
- ・いろいろな年齢の子どもたちとの交流を通して、人を思いやる優しい気持ちや、やってみようとする意欲を育てていく。

○基本的な生活習慣

- ・自分でしようとする気持ちを育てながら、毎日の繰り返しの中で身につくように、保護者と連携を取りながら根気よく対応していく。

○食育

- ・地元の野菜や旬の食材を取り入れたたり、子どもたちが植え育てた野菜を使い、栄養のバランスに工夫した献立を作っていく。
- ・食育カレンダーやその日のメニュー展示、壁新聞、手作りおやつを試食などを行い、食事に対する関心を深めていく。
- ・手作りおやつで、手作りの温かさを伝える。
- ・畑作り、クッキング保育などを行い、食べ物への関心を持たせるとともに、食べ物の大切さ（命をいただくという感謝の気持ち）を伝えていく。

○小学校との交流

- ・小学校生活に見通しを持ち、期待感を持って就学できるように、小学校との連携・交流を深める。

思考力・判断力・表現力の基礎

学びに向かう力
人間性等

知識や技術の基礎

阿井のシンボル
“鯛の巣山”

豊かな
感性と表現

数量・図形、
文字等への
関心・感覚

社会生活
との関わり

言葉による
伝え合い

思考力の
芽生え

道徳性・
規範意識の
芽生え

健康な
心と体

自立心

協同性

自然との
関わり・
生命尊重

たくましく 心豊かな子

- ・ 元気にあそぶ子 ・ 仲良くできる優しい子 ・ 意欲をもつ子
- ・ 自分で考え行動できる子 ・ よくかんで何でも食べる子



○令和3年度 クラス編成及び入所児童数

	組	ひよこ	りす		うさぎ	きりん	らいおん	
4月	年齢	1歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	人数	1名	7名	7名	8名	7名	10名	
	合計	1名	14名		15名		10名	40名
3月	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	人数	6名	8名	7名	8名	7名	10名	
	合計	6名	15名		15名		10名	46名

○職員

職名	氏名	担当	職名	氏名	担当
園長	藤原 愛子	経営管理	保育士	鐘撞 凌子	ひよこ組(0歳児) 保護者支援リーダー
			保育士	若槻 喜美江	ひよこ組
主任	石原 美穂子	総括	保育士	多賀 瑞江	りす組
			保育士	加藤 美保	りす組
保育士	板持 志穂	らいおん組(5歳児) 小学校連携 チームリーダー 研究リーダー	保育士	小早川美有紀	フリー
			支援員 保育助手	糸原 弥生	放課後児童クラブ
			支援員助手 保育助手	川角 千草	放課後児童クラブ (1月より)
保育士	中西 祐紀	きりん組(4歳児) 障がい児保育リーダー (12月まで) 研究サブリーダー	保育士	藤原 朱美	放課後児童クラブ
			栄養士	稲垣 仁美	調理担当 食育リーダー
保育士	山田 芽衣子	りす(1, 2歳児) 乳児保育リーダー	調理員	高田 昌子	調理
保育士	伊藤 綾子	うさぎ(3歳児) 障がい児保育リーダー (12月より)	嘱託医	奥出雲病院	内科
			嘱託医	太田 和人	歯科

令和3年度 保育事業 定員(50名)

〔入所の状況〕

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	0	1	2	2	2	3	3	4	4	5	5	6	37
1歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
2歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
3歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
4歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5歳児	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
合計	40	41	42	42	42	43	43	44	44	45	45	46	517
利用 総数	798	720	899	848	877	855	882	865	896	822	479	952	9,893

本年度は、年度当初、予定になかった入所が2名あり40名でスタートし、3月には46名になり、10名の卒園児を送り出した。

〔特別延長保育 利用状況〕

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	2	10	9	9	10	16	5	8	14	6	13	6	108

保護者の就労形態に応じて対応し、寂しくならないように安心できる体制で保育を行ってきた。

〔開放保育 利用状況〕

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	1	0	1	0	2	4	2	2	1	1	0	4	18

コロナの状況に応じて開放し、未就園のお子さんに遊びに来てもらった。入園前のお子さんの保護者とは情報交換しながら入園へとつないでいった。

〔相談事業 状況〕

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	0	42	0	1	0	1	44	0	0	0	1	89

「ほかほかタイム」 「個人面談」

6月、11月は個人面談を行った。離乳食の状況や生活リズムを整えることなどの相談を受けた。

〔わくわくふれあい週間 参加状況〕

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	0	3	10	8	1	1	1	0	4	1	0	29

コロナ禍の中、状況に応じて保護者へ保育の参加を募り対応してきた。

園での様子を見てもらい、保育について理解していただく事ができる機会となった。

3年度の取り組みのまとめとして

○保育所入園状況について

本年度は4・5月に予定になかった入園があり40名でスタートした。3月には合計46名になり、10名の卒園児を無事、送り出すことができた。

当初、職員2名が産休育児休暇取得中だったが、途中入所が年度後半だった為、不足がない状態のはずだったが育児休暇後の復帰がずれ、1月復帰になり、2月にはコロナの感染症が発生したことにより職員の長期休みが立て続けに入った。この間、年度末に向けての準備なども重なり保育は厳しい中で行うことになったが、職員間で協力し合いながらなんとか乗り切る事が出来た。

○コロナ禍の保育

感染症対策として、日々、園に持ち込まないための衛生管理や、保育環境の中でも気を付けながらの保育を行ってきたが、2月に園内でのコロナの発生により、さらに慎重にならざる負えない状況になった。その中で、保護者の方が、信頼して預けてくださり、ご協力くださったことで無事今年度を締めくくる事が出来た。

現在は、喚起が十分にできる環境であることから子どもたちへの規制は少しずつ緩和しているところである。

年度当初は、保護者や地域の方と共に行う活動は、できるだけ計画通り行ってほしいという保護者の方の意向もあり、できる方法を工夫しコロナ禍の中でも楽しもうをモットーに行ってきた。中でも、園庭で行った夏祭りや親子でのからすみ城登山、阿井を親子で歩こうの「ウォークラリー」はこれまでの遠足とは違った楽しさを感じることができた。

○地域・小学校とのかかわり

全体で園児と小学生が直接かかわることは、まだ難しい状況ではあるが、蕎麦の種まき交流、毎月行う幼小管理職会での情報交換やロードレースの応援 11月から大なった学校給食体験 小学校探検と称しての教室見学など行うことができ、学校へのあこがれをさらに感じながら就学することができた。

コロナの発生時には対応についての情報や対応などを共有でき、スムーズな対応を行うことができた。

○園内研究

令和4年度に雲南保育協議会の公開保育に向けて学び舎ポットの峠先生を講師に迎え研究保育を行ってきた。日々保育の中で悩んだり、立ち止まったり、大事にしたい姿など、語り合い確認する中で助言をいただき研究を進めていった。年度末の所で、中々会を設けることが難しい状況になったため、足踏みしていたが、4年度の取り組みの中で進めていきたい。

○今後の課題

入所児の減少と共に、職員数も減っている中で、放課後児童クラブと保育所、二つの施設を運営していくことが難しくなっている。

また、保育所の運営の中でも、小さい子を抱えながら、高齢者を抱えながらなど職員のおかれている状況も様々で余裕がない毎日であることも窺える。その中でそれぞれ、子ども達のためにと日々奮闘している。

一人ひとりのモチベーションが上がり、やりがいを感じられる職場になるように、工夫と配慮が必要だが、近い将来さらに厳しくなることを踏まえ、考えていきたい。

令和3年度事業報告

月	園内行事	保護者参加事業	地域活動事業
4	入園お祝い式・保護者説明会 2日 保護者説明会	入園お祝い式・保護者説明会 2日 保護者会総会	なかよし畑(じゃがいも植え)4,5歳児 シイタク狩り・植菌体験15日4,5歳児
5	花まつり6日 3,4,5歳児(妙楽寺) 子どもの日の集い7日 検尿、セロハン検査14日 交通安全教室11日 田んぼどろんこ 雨天中止 田植え26日4,5歳児 入園お祝い会24日	個人面談17日~28日 全クラス 入園お祝い会24日	花まつり6日 3,4,5歳児(妙楽寺) クラス懇談会(1、2、歳児) なかよし畑さつま芋苗植え25日 田んぼどろんこ 雨天中止 田植え26日4,5歳児 茶摘み25日5歳児
6	入園お祝い会7日 内科健診17日 笹巻体験21日 中止 4、5歳児 トトロの楽校交流会22日 5歳児 29日 4歳児 プール開き25日	入園お祝い会7日 奉仕作業27日 救急法講習会	ヤマメの放流11日4、5歳児
7	七夕まつり7日 ジャガイモ堀り21日 夏祭り31日 そばの種まき16日 5歳児	あいサンホーム納涼祭(神輿担ぎ)17日 夏祭り31日	新茶を味わう会1日 阿井小学校 あいサンホーム納涼祭(神輿担ぎ)17日 ジャガイモ堀り21日 盆踊り練習会14日 そばの種まき16日 5歳児
8	参観日5日 3、4歳児 プール参観4日、6日 田んぼ 案山子立て5日 5歳児 座禅会25日 5歳児 児童クラブ 妙楽寺	参観日5日 3、4歳児 5歳児運動遊び交流26日。中止 そばの種まき体験(阿井小学校交流)	福祉委員さん草刈りボランティア1日 田んぼ 案山子立て5日 5歳児 座禅会25日 5歳児 児童クラブ 妙楽寺
9	入園お祝い会1日 親子遠足2歳~5歳 11日 ウォークラリー 交通安全事業所呼びかけ 22日 田んぼ活動(稲刈り13日)	入園お祝い会1日 親子遠足2歳~5歳 11日 2歳~3歳児 ウォークラリー 交通安全教室・事業所呼びかけ 22日	からすみ城登山 4、5歳児 11日 交通安全マスコット作り17日 田んぼ活動(稲刈り13日)
10	親子運動会2日 3、4、5歳児 脱穀 5日 4、5歳児 秋の遠足 トロッコ列車 8日 三成運動公園 1、2歳児参観15日 からすみ城登山21日 内科健診19日 就学前健康診断 12日 5歳児	親子運動会2日 さつま芋収穫 就学前健康診断 12日 5歳児	聴力・視力検査 4日 阿井小学校 脱穀 5日 4、5歳児 魚釣り11日5歳児 からすみ城登山21日 魚釣り11日5歳児 蕎麦の刈り取り18日 5歳児
11	入園お祝い会1日 歯科検診25日 可部屋集成館にて太鼓演奏16日 4、5歳児 3歳児は見学 大根、落花生収穫4日収穫祭18日 小学校給食体験22日	入園お祝い会1日 クラス懇談会 5歳児 11日 4歳児 12日 3歳児 18日 可部屋集成館にて太鼓演奏16日 4、5歳児 3歳児は見学 クラス懇談会 1、2歳児 20日	落花生、大根収穫4日 可部屋集成館にて太鼓演奏16日 4、5歳児 3歳児は見学 収穫祭18日 小学校給食体験22日 ランバイク体験26日 4、5歳児
12	生活発表会18日 緊急時園児引き渡し訓練18日 クリスマス会 22日 小学校給食体験23日 しめ縄づくり 27日	生活発表会18日 緊急時園児引き渡し訓練18日	クリスマス会 22日 小学校給食体験23日 しめ縄づくり 27日
1	お正月お楽しみ会 6日 新年初がま・書初め 小学校給食体験12日 とんどさん17日 蕎麦打ち体験22日 幼小連絡会26日		参観日・クラス懇談会(5歳児) 小学校給食体験12日 蕎麦打ち体験22日 幼小連絡会26日
2	節分3日 参観日 4日 5歳児 保護者総会・書面決議	保護者総会・書面決議	阿井小学校一日入学5日
3	ひな祭り会 入園お祝い会8日 令和3年度卒園式24日	新入児健診・説明会 令和3年度卒園式24日	
年間	・トトロの楽校(音楽療法) ・論語で遊ぼう (4、5歳児) ・身体測定 ・誕生会 ・避難訓練	・阿井小学校との交流 ・町内保育所、小学校との交流 ・あいのわ 読み聞かせ ・ダンスであそぼう(4、5歳児) ・お茶席(5歳児)	・ほかほかタイム(個人面談) ・わくわくふれあい週間 (一日保育士・食事体験) ・施設開放の日 (第2水曜日)

令和3年度 職員研修

月日	研修名	開催地	参加者
6月16日	保育士キャリアアップ研修(マネジメント)	松江	山田
9月10日	中国地区保育研究会	オンライン	石原
9月13日	保育士キャリアアップ研修(障害児保育)	松江	山田
10月7日～10月25日	保育指針セミナー	オンライン	山田
10月12日	幼児教育推進シンポジウム	オンライン	石原
10月27日	主任保育士・主幹保育教諭研修会	オンライン	石原
10月28日～11月15日	事故予防セミナー	オンライン	鐘撞
11月11日	歯科口腔研修	オンライン	稲垣
11月16日	仁多郡学校保健会講演会	リモート	山田・若槻・多賀
11月18日～12月6日	役職別(保育者)	オンライン	板持
11月26日～12月20日	役職別(栄養士)	オンライン	稲垣
12月1日～12月14日	施設長研修会	オンライン	藤原
12月11日	食育推進研修会	オンライン	山田・鐘撞
12月16日～R4年1月4日	役職別(管理職)	オンライン	藤原
1月29日	運動遊び研修	オンライン	中西・山田 若槻・多賀
2月27日	中国ブロック保育士リーダーセミナー		

～雲南保育協議会～

参加月 日	研修名	開催地	参加者	担当園
4月20日 9月7日 11月25日	施設長部会	雲南市	藤原	
4月13日	保育士部会	雲南市	石原	
6月18日 11月25日	調理担当者会	雲南市	稲垣	
10月8日	実技研修(絵画)	奥出雲町	加藤	奥出雲ブロック
11月8日	保育を語る会	奥出雲町	稲垣 高田	奥出雲ブロック
11月9日	療育を語る会 学び舎ぽっと 峠優子氏	奥出雲町	若槻	奥出雲ブロック
11月30日	実技研修(運動遊び)	雲南市	鐘撞	雲南ブロック
10月15日	公開保育	雲南市	稲垣・石原	大東保育園
10月23日	公開保育	奥出雲町	中西	布勢保育所
10月29日	公開保育	雲南市	山田	掛合保育園

～仁多福祉会保育所研修～

講師 国立大学法人島根大学理事 肥後功一氏

年齢別保育公開研修

5月4日	1・2歳児 クラス	亀嵩	山田
7月20日	1・2歳児 クラス	八川	多賀
9月16日	3・4歳児 クラス	馬木	中西
10月22日	4・5歳児 クラス	三沢	板持
11月12日	0歳児 クラス	阿井	鐘撞

所内研修・研究

4月	汚物処理の仕方の確認	全員
5月14日	研究について(取り組みについて)	チーフ
6月 5日 30日	5歳児保育公開(峠先生保育指導) 研修報告「子どもの生きづらさに気付く 理解する寄り添う支援とは」	クラス担任・給食
7月 5日 12日 13日	プール遊びについて 水遊び、プール遊びのチェックリスト これまでの取り組みの整理・報告 3, 4歳児保育公開(峠先生指導) 体づくりの動きの確認 動かし方、声のかけ方	チーフ チーフ クラス担任・給食
8月27日	研修報告 保育公開研修	全員
9月	研究の取り組みについて(テーマ) 表題を考える	チーフ
10月26日 29日	0歳児、1, 2歳児保育公開 (峠先生保育指導) 体づくりがなぜ大切なのか	クラス担任・給食 全職員
11月26日	研修報告 離乳食の進め方・幼児食 どう気づく?小児の睡眠障害 公開保育(阿井)	全職員
12月3日 12月20日	引き渡し訓練について 学校保健会	チーフ 全職員
1月12日 26日	ノロウイルスの感染を防ぐための処理の仕方 幼小連絡会を終えて 研究の取り組みについて	チーフ 全職員
3月 日	公開保育研修報告	全職員

○カリキュラム検討会

毎月 前月の保育の評価反省 当月の保育計画、日々の保育、子どもの様子
保護者対応の検討

〔令和3年度 苦情解決〕

☆苦情処理受付担当者	主任保育士	石原 美穂子
☆苦情解決責任者	所 長	藤原 愛子
☆第3者委員	元学校長	立石 典夫
	学校支援委員	吉川 しのぶ

苦情内容	対応として
<p>・帰宅後、頭のこぶを見つけ 「迎えの時、園からは何も話がなかったが、その時の状況を聞かせて欲しい。」と、保護者からの電話を受けた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本児が、直径2センチの石を大事に持っていたのを他児が欲しくなり持って逃げ、取り返されないようにと滑り台の上に投げようとした際に滑り台にあたり、落ちてきた石がそばにいた本児の側頭部にあたってしまった。すぐに患部を氷水で冷やしたが本児が痛がる場所は腫れていなかった丁度、降園の混雑時で保護者へ伝えないまま降園させてしまった。 ・主任が保護者からの連絡を受けて、担任に確認したところ、夕方保育の時間帯に発生していた。合同保育の職員が対応したが、担任に伝えておらず、園長・主任にも報告が上がっていなかった。 ・自宅へ出向き、保護者の方に、けがの報告をしていなかったことをお詫びし、こぶの状況の確認とけがの発生時の状況の説明をした。 保護者から「いつもだと、小さな擦り傷でも伝えてくれるのに、今回はこぶができるほどの状態なのに説明がなかった。」と、そのことに対しての不信感を抱かれたようだったが、職員の説明に耳を傾けてくださり、状況も理解して下さった。 ・翌日、こぶもそうひどくなく、元気に登園し、一日過ごすことができた。 <p>⇒今回の怪我は、夕方の保育中に発生した。合同保育中だった為、担任がその場にいなかった。</p> <p>3. 4. 5 歳児が一緒に遊ぶ中で、安全確認や子どもの様子を把握しながら保育をすることや、万が一、怪我など発生の場合の対応や職員間での連携を取り、速やかに適した処置や対応をするということ、該当のクラス担任や園長・主任への報告をするなど、再度、職員間で確認し周知徹底した。</p>

今年度いただいたご意見は、園内で解決しましたが、第3者委員さんへ報告いたしました。

1、目的

- 様々な体験活動や地域行事への参加を通して、地域のいろいろな世代の方と触れあい、教わることで、地域の良さや活動への充実感を味わう。また、地域の方と触れ合う心地よさを感じる。
- 地域の方や子育て中の保護者に保育所での活動を知らせ、保育所や保育所に通う子どもたちに関心を持ってもらう。

☆田んぼ活動(ケロちゃん田んぼ)

5/26・・・田植え・・・職員5名 地域の方11名 4,5歳園児16名参加

6/30・・・田の草取り・・・職員3名 地域の方6名 4,5,才園児17名

8/5・・・かかし立て・・・職員2名 地域の方5名 5歳児10名参加

9/13・・・稲刈り・・・職員5名 地域の方11名参加 4,5歳児17名参加

9/28・・・脱穀・粃摺り・・・職員5名 地域の方13名 4,5歳児17名参加

11/18・・・収穫祭・・・園内で野菜、おこわで収穫の喜びを味わい、お世話になった地域の方におこわを配った。

12/27・・・しめ縄づくり・・・職員2名 地域の方3名、5歳児10名参加

☆畑活動(なかよし畑)

落花生、そらまめ、大豆、大根 白菜 種まき 収穫

玉ねぎ、さつまいも、じゃがいも 夏野菜 苗植え、収穫

・地域の方と一緒に野菜を育て、教えてもらいながら収穫まで行うことで、身近な野菜の成長を見たり育てる喜びを感じる体験となった。

☆茶摘み体験 5/25・・・小学校の茶園で4,5歳児17名が参加。

☆ヤマメの放流 6/11・・・4,5歳児参加。地域の漁協組合の人に阿井川に生息している魚の話聞いた。放流したヤマメが大きくなって帰って来れるように川を汚さない話も聞いた。

☆あいサンホーム納涼祭参加神輿担ぎ 7/17・・・3,4,5歳児参加

☆座禅体験 8/25・・・児童クラブ、5歳児参加 妙楽寺にて

☆魚釣り体験 10/11・・・地域の方3名 5歳児10名 職員2名イザナミ川で魚釣りを行った。

☆そばの種まき 7/16・・・刈り取り 10/18・・・5歳児10名参加小学生、地域の方と行った。

蕎麦打ちは中止

☆秋の親子遠足 9/11・・・からすみ城4,5歳児親子 地域の方4名参加

地域の方から、からすみ城の歴史を聞き、山頂で手作り遊具で遊ぶ。

下口方面ウォークラリー2.3歳児親子 阿井駐在所巡査参加

☆秋の交通安全週間呼びかけ運動

9/22・・・例年行っている、交通安全運動に使う交通安全マスコットづくりはコロナ感染予防の為に中止になったが、子どもたちが作ったポスターと手紙をもって地域の事業所に交通安全の呼びかけに行った。

☆あいつこの集い 11/13・・・4,5歳児、小学生(希望者)対象 あいリンピックと称して地域講師の方の指導の下で、異年齢のグループに分かれ軽スポーツを行った。

☆可部屋集成館前にての太鼓演奏 11/16・・・4,5歳児の太鼓演奏を行った。

○コロナ禍が続き、まだ地域行事もなかったが、園から発信し感染症対策を講じながら地域の方といろいろな活動に取り組むことができた。

放課後児童健全育成事業 令和3年度 あい児童クラブ 事業報告

【目的】

放課後児童クラブ『あい』は自然豊かなこの阿井の地で出会い、触れ合い、助け合い、育ちあい、そして学びあっていけるようにと願い、安心できる居場所作りに努め、児童の健全育成を目指します。家庭的穏やかな雰囲気の中で、一人一人が伸び伸びと元気で過ごせる、笑顔いっぱいのクラブです。

【活動内容】

- ☆学習（宿題・予習・復習）の習慣づけをします。
- ☆自由遊びでは、自分たちで考え、見つけ出し、作りだして遊びます。又、いろいろな体験活動を行います。（畑活動・クッキングなど）
- ☆地域の方との触れ合いや公民館活動参加など、地域との交流も大切にします。
- ☆町内の児童クラブとの交流活動を通して、つながり作りを行っています。
- ☆読書タイムで本に親しみます。

【対象児童】

保護者の就労等により、帰宅後、家庭に保育者がいない小学生を対象に行います。

【利用時間】

- 平日 下校時～18時30分
- 土曜日 8時00分～18時30分
- 学校の休業日 8時00分～18時30分

【料金】

- 1カ月・・・5,400円（おやつ代を含む）
但し、8月は6,600円
- 1日のみ・・・500円
- 半日・・・300円

【職員数】

- 支援員 糸原 弥生（保育助手と兼務）
- 支援員補助 川角 千草（ " ）
- 支援員補助 藤原 朱美（ " ）

【利用児童数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
年間利用	202	187	238	177	161	210	201	202	186	155	118	156	2193
一時利用	76	50	70	61	70	52	55	51	49	33	17	24	608
合計	278	237	308	238	231	262	256	253	235	188	135	180	2801

【事業内容】

- ☆ 5月 ・夏野菜の栽培活動
- ☆ 6月 ・奉仕作業
 保護者の方にお世話になり、児童も一緒に園舎や園庭の清掃を行った。
- ☆ 7月 ・坐禅体験
 上阿井の妙楽寺で坐禅や焼香をし、お寺の道具に触れさせてもらう体験を行った。
- ☆ 8月 ・ダンスであそぼう
 講師の先生に来てもらい、ストレッチやダンスを行った。
 ・ブルーベリー狩り
 バスで八川の橋本農園へ行き、ブルーベリー狩りを体験した。
 ジャムを作り、午後のおやつにいただいた。
 ・お祭りごっこ
 おもちゃの金魚すくい、的あて、ビンゴなどをし、お祭りの気分を味わった。
 ・昼食クッキング
 夏野菜カレーと、夏野菜サラダを作って昼食に食べた。
 ・坐禅体験（2回目）
 5歳児と一緒に妙楽寺に出掛け、坐禅体験を行った。
 ・プール
 小学校のプール開放に出掛け、水遊びを楽しんだ。
 ・あいつこのつどい
 亀嵩公民館、阿井公民館と安来の公民館との「海の子山の子わんぱく交流」に参、加し、交流を行った。
- ☆ 12月 ・クリスマスお楽しみ会
 手作りのおやつをみんなでいただいた。
- ☆ 1月 ・書初め
 ・新年お楽しみ会
 幼稚園の行事に参加し、園内でのお店屋さんで買い物を楽しんだ。
- ☆ 2月 ・節分
- ☆ 3月 ・大掃除
 年度末のため、新年度に向け、ロッカーや下駄箱などの大掃除を行った。

☆とらいあんぐるタイム

読書の時間を設け、職員が読み聞かせを行ったり、個々の読書の時間を保障し、たくさんの本に親しんだ。

☆公民館活動に参加

- ・ 5月 『木片・小枝を使った自然工作』（森林インストラクター指導）
 『ポッチャ』（軽スポーツ）
- ・ 10月 『ペタンク』（軽スポーツ）
- ・ 11月 『唐墨城跡登山』

